

送付票(本状含め2枚)
宛先 各医療機関
各地区医師会・歯科医師会・
薬剤師会
各市町村
各市町村教育委員会
送信者:富士・東部保健所 地域保健課

御中

平成28年5月13日
富士・東部保健所

感染症発生動向調査情報(週報)

2016年18週(05月02日～05月08日)

山梨県内流行情報

富士・東部保健所管内で警報レベルとなっていた伝染性紅斑は、警報レベルが解除となっています。また、県内全体のインフルエンザの定点あたりの報告数も減少しています。大型連休の影響により報告数の減少も考えられることから、引き続き手洗い、うがいの励行などの予防策に心がけましょう。
【今週の警報】:なし / 【今週の注意報】:なし

富士・東部管内流行情報

伝染性紅斑は警報レベルが解除となりました。インフルエンザの報告数も減少に向かっています。今後もし引き続きマスクの着用や手洗いうがいの励行など予防対策をしっかりと行い、体調管理に留意しましょう。

定点報告の感染症

定点・・・定点当たり報告数

	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘	
	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点
全国総数	6108	1.24	349	0.11	1280	0.41	5219	1.66	13756	4.37	1208	0.38
山梨県	24	0.59	-	-	3	0.13	36	1.5	67	2.79	12	0.5
中北	13	0.93	-	-	-	-	14	1.75	36	4.5	1	0.13
中北峡北	10	1.25	-	-	1	0.2	9	1.8	14	2.8	5	1
峡東	-	-	-	-	-	-	6	1.5	7	1.75	1	0.25
峡南	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.5	-	-
富士・東部	1	0.11	-	-	2	0.4	7	1.4	9	1.8	5	1
	手足口病		伝染性紅斑		突発性発疹		百日咳		ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎	
	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点
全国総数	184	0.06	899	0.29	1391	0.44	35	0.01	174	0.06	2417	0.77
山梨県	1	0.04	4	0.17	10	0.42	-	-	-	-	1	0.04
中北	1	0.13	1	0.13	4	0.5	-	-	-	-	-	-
中北峡北	-	-	-	-	3	0.6	-	-	-	-	1	0.2
峡東	-	-	-	-	1	0.25	-	-	-	-	-	-
峡南	-	-	-	-	1	0.5	-	-	-	-	-	-
富士・東部	-	-	3	0.6	1	0.2	-	-	-	-	-	-
	急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎	
	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点
全国総数	14	0.02	405	0.58	12	0.03	17	0.04	204	0.43	4	0.01
山梨県	-	-	4	0.44	-	-	-	-	3	0.3	1	0.1
中北	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.33	-	-
中北峡北	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
峡東	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富士・東部	4	2	-	-	-	-	-	-	1	0.5

(次ページあり)

山梨県週別発生動向

疾病	推移	状況	18週		17週		16週		15週	
			定点	報告数	定点	報告数	定点	報告数	定点	報告数
インフルエンザ	横ばいです	平年より少ない発生数です	0.59	24	1.76	72	2.73	112	3.17	130
RSウイルス感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱	減少しています	平年並みです	0.13	3	0.42	10	0.21	5	0.25	6
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	減少しています	平年並みです	1.5	36	2.42	58	3.33	80	2.17	52
感染性胃腸炎	減少しています	平年より少ない発生数です	2.79	67	4.38	105	4.88	117	4.04	97
水痘	横ばいです	平年並みです	0.5	12	0.38	9	0.67	16	0.33	8
手足口病	横ばいです	平年並みです	0.04	1	0.04	1	-	-	-	-
伝染性紅斑	減少しています	平年並みです	0.17	4	0.54	13	0.5	12	0.29	7
突発性発疹	やや減少しています	平年並みです	0.42	10	0.58	14	0.5	12	0.42	10
百日咳	-	-	-	-	0.08	2	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎	減少しています	平年より少ない発生数です	0.04	1	0.25	6	0.29	7	0.04	1
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	横ばいです	流行しています	0.44	4	0.33	3	0.22	2	0.11	1
細菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	0.1	1	0.1	1	-	-
マイコプラズマ肺炎	-	-	0.3	3	-	-	0.1	1	0.1	1
クラミジア肺炎	横ばいです	流行しています	0.1	1	0.1	1	-	-	-	-

推移と状況のコメントは、過去5年分のデータ(平均値等)に基づき表示しています。

全数報告の感染症

分類	疾病名	保健所名	性別	年齢
二類感染症	結核	中北	女	81
四類感染症	マラリア	中北	女	25